

災害ケースマネジメントに関する
地方公共団体及び関係民間団体向け説明会

「災害ボランティアセンターの取り組み」

と き：令和6年11月7日（木）
と ころ：アスティ45



北海道災害ボランティアセンター
（北海道社会福祉協議会）

北海道災害ボランティアセンターについて



北海道被災者支援のためのボランティア情報

北海道災害ボランティアセンター

ボランティア募集状況



道内での災害ボランティア活動の概況



市町村災害ボランティアセンター 設置・運営マニュアル ～策定にかかる考え方～



災害ボランティア情報

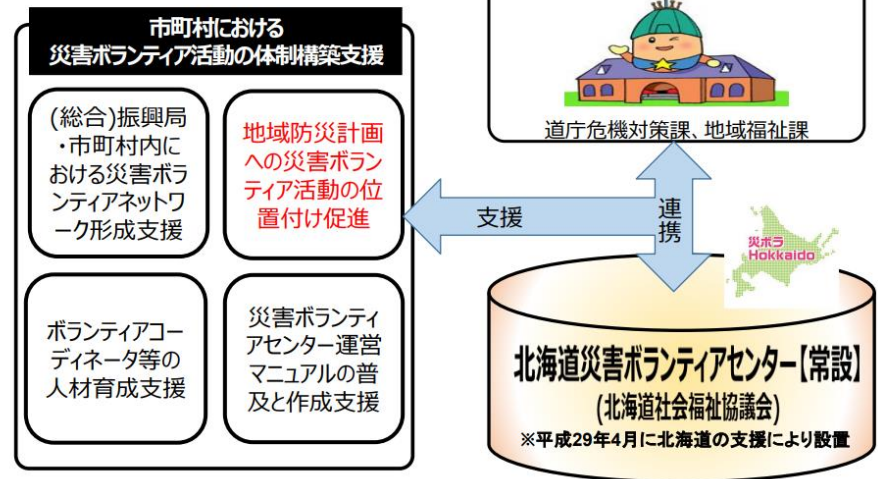
過去の

2024年7月29日 災害ボランティア情報 【令和6年7月25日からの大雨（秋田県・山形県）について】

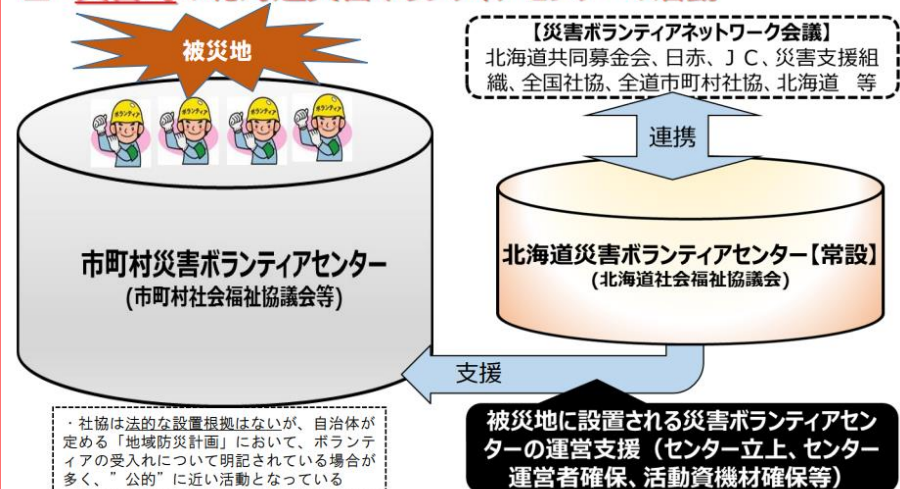
2024年7月25日 災害ボランティア情報 【令和6年（2023年）7月23日からの道内における大雨について】

2024年1月4日 災害ボランティア情報 【令和6年 能登半島地震】について

□ 平時の北海道災害ボランティアセンターの活動



□ 災害時の北海道災害ボランティアセンターの活動



災害ボランティアセンターとは？

災害ボランティアセンターの活動と3つの原則



- 近隣住民の助け合いが災害が原因となって機能しない状態を、ボランティアの力を借りて、
復旧・復興に向けて、被災者が自立・生活再建することを支援
- 災害ボランティア活動は、泥かきやガレキ撤去のイメージが強いが、
被災者に寄り添った生活支援・再建の様々な活動を展開
- 災害ボランティアセンターは、被災者とボランティアの活動をつなぐほか、行政やNPO等が行う多様な支援も調整

災害ボランティアセンター運営の3つの原則

被災者中心

地元主体

協働

災害ボランティアセンターの“機能”（＝やるべきこと）

①相談所機能

- ・ 多様な被災者の多様なニーズを把握（アウトリーチも含めて）する



②案内所機能

- ・ 被災地を応援したいボランティア（団体や企業を含む）を募集・受け入れ

ボランティア受付



マッチング

①②双方の機能を
バランスよく実施
していくこと！



災害ボランティアセンターについて



災害ボランティアがお手伝いします！

【〇〇市災害ボランティアセンター】

【お手伝いできること】

- 家具の整理や家・車庫などお片付け
- 量、家具等大きい物や重たい物の運搬
- など、皆さんの今やこ
- れからの生活を応援させて
- いただきます！

受付状況等によりご希望の
内容や日程に添えない
場合がございます

ご利用の流れ

センターへの電話もしくは
来所

ご依頼・お申込み
(内容確認)

ボランティアスタッフ到着

派遣日時開始

派遣・活動

- 費用は無料です
- 依頼者お立合いのもと活動をしてください
- 作業前に現場の写真撮影をお願いします(保険関係)
- 必ずしもご希望の時間に揃えるとは限りません

※危険が伴うなど、内容によっては活動をお断りさせていただく場合がございます。その際には、ご要望の内容を放棄していただくよう、他の機会
につなげていただいております。

！生活でお困りのこと、気になることなどございましたら、
些細なことでも結構です。お気軽にお問合せください！

〇〇市災害ボランティアセンター (〇〇市社会福祉協議会)

場所 ×●体育館/受付時間 09:00~16:00

受付専用番号 090-0000-0000



災害ボランティアによる多様な支援

【個人】

- 幅広い年齢層、経験を持った人が参加
- 原則として1日単位での活動、チームのメンバーも日によって変わる
- 比較的単純な作業を行うことが多い



【団体】

- NPO、職能団体、企業ボランティア、労働組合、大学VC、部活動、宗教法人など
- 専門的な支援、継続的な活動ができる団体もある
- 活動の内容は様々
- 災害VCの運営を担える団体もある

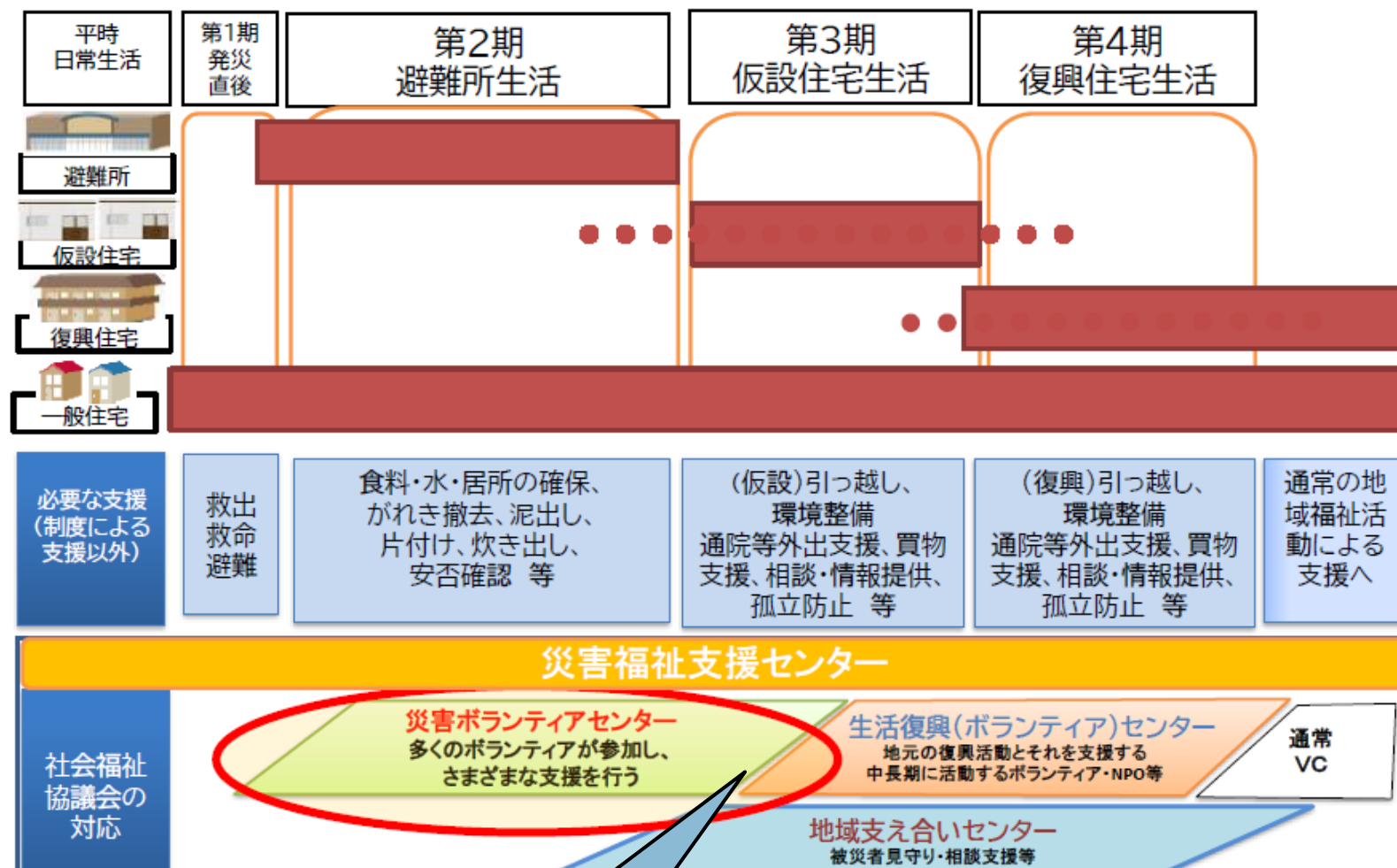


被災者等ニーズの移り変わりと対応例（胆振東部地震〇町）

	発災直後		ボラ本格受け入れ開始前後		応援社協職員減少		仮設住宅等開始	
	9/6～		9/10ごろ～		10/1ごろ～		11/1ごろ～	
	被災者等ニーズ	対応や支援	被災者等ニーズ	対応や支援	被災者等ニーズ	対応や支援	被災者等ニーズ	対応や支援
社協	安否確認	・行政・自治会町内会 ・民生委員・介護事業所 による安否確認	倒れた家具やホームタ ンクの起こし	家具はボランティアで対応、 ホームタンクは状況により判 断（主に業者、自衛隊で対 応）	災害ゴミの搬出・運搬	災害ボランティアセンター で対応	応急仮設住宅への引 越し	・団体と連携し引越し研修を開 催し、引越し支援を実施。
	透析患者移送	社協で対応（町受託事 業）	断水による給水、酪農 家の水・物資支援	行政・自衛隊による給水 酪農家など個別対応は、対応 可能なケースにとどまる	大型家具等の移動	災害ボランティアセンター で対応	倒壊家屋からの家財の 救い出し	専門技術や知識・経験を有す る外部支援団体が対応。状況 によって一般ボランティアも対 応
	在宅酸素療法患者の 支援	行政で対応	託児の補助（避難所の 住民自宅片付け時一 時預かり）	子ども園職員とともに一般ボ ランティアが支援	トレーラーハウスの設 置に伴う周辺整備（枝 切り等）	技術系ボランティアにより 対応	地域のサロン、つどい の開催	外部支援団体の協力を得、従 来のサロンボランティア主体の サロン活動を再開
	避難所の運営	行政・自衛隊で対応 町民の自主的活動もあ り		基本的に技術系ボランティア により対応	倒れた墓石の対応	災害ボランティアセンター では対応不可	仮設住宅、みなし仮設 のニーズ把握	生活支援相談員による訪問に より把握。町、社協、外部支援 団体による連絡会議（月2回）
	倒れた家具やホーム タンクの起こし	家具はボランティアで対 応、ホームタンクは状況 により判断（主に業者、 自衛隊で対応）	行政支援からの孤立 （地域） （声かけ、炊出し、家の 整理）	被災地支援経験を有するボラ ンティアチームを長期にわたり 派遣。現地で聞き取り及び 対応を住民有志と連携。	避難所の掃除（トイレ、 シャワールーム 等）、物資整理	災害ボランティアセンター で支援	在宅被災世帯への訪 問調査（1月～）被災家 屋の修理状況・健康状 況等を聞き取り緊急を 要するケース	福祉医療職等専門ボラによる 在宅訪問実施「うるうるバック」 活用。サロンや炊出しチラシ配 布とタイミング調整。
	在宅高齢者の入浴が できていない	対応前に自己解決され たので支援未実施	農業関係の支援（草取 り、原木積み直し）	基本的には対応が困難。生 業・農業等の調整窓口設置を 関係団体へ打診したが×	地域住民つどいの場 づくり（ボラカフェ）	外部ボランティア団体 により実施・アマゾンほしい ものリストを活用（10月19 日サロンを再開）	住宅の戸が開かない、 家具の転倒防止等	技術系ボランティアによる対 応、家具転倒防止の対策周知 （広報紙）
	支援団体の情報がほ しい	道社協、支援プロジェ クトからの情報提供	在宅被災者の多い地 域への支援物資の運 搬	地区民生委員と連携し、災害 ボランティアセンターで地域 の倉庫に定期的に運搬。個 別訪問等により配布	在宅ボスティング （災害VCチラシ）	ボランティアで実施	仮設住宅の住環境改 善（手すり、ステップ、ス ロープ、棚、ペット対策）	技術系ボランティア、専門ボラ ンティアによる対応
ニ ーズ の 把 握 方 法	社協職員・関係者による戸別訪問		避難所に依頼票配布、回収箱設置		災害ボランティアセンターだより発行		災害ボランティアセンターだより発行	
	住民からの直接依頼		ボランティアによるチラシボスティング		Facebook、電話相談受付		Facebook、電話相談受付	
	民生委員からの依頼・相談		社協・外部支援団体同行（JC等）による戸別訪問				民生委員協議会、社協役員会等での説明	
			防災無線による臨時放送（行政の災害FM、FB等）				地区別懇談会の開催（3月）	
			民生委員・自治会長からの情報収集					
			避難所連携会議等の会議出席による情報収集					
			Facebook、電話相談受付					

多面的な被災者ニーズと復興・地域福祉活動による支援へ

被災者支援のフェーズと災害ボランティアセンター



このあたりまで

終わりに：災害ボランティア活動のタイミング

◆災害ボランティア活動は救急救命ではない

発災後72時間以内の生存率云々の緊急救命とは、活動の目的・意味が異なる

◆適切なタイミングは災害の種類・被災状況によって異なる

- 「水害」は水がひいた後、衛生面等からもできる限り早い対応が望まれる。
泥だし・掃除・災害廃棄物撤去・消毒等を人海戦術で行うことで、より早い生活復旧につながるケースが多い短期集中型が多い。
- 「地震」は被災状況の把握・家屋の危険度がわからないことには作業が開始できないため、活動先のニーズ調査に応急危険度判定も含めた時間を要することから、徐々にボランティア活動先が判明する性格上、少しずつ長期間にわたって作業が発生し続ける。
- 「土砂災害・噴火・雪害等」、状況によって、対応にかかるタイミングは様々。
- **一つとして同じ顔をもった災害は無い**



ご清聴ありがとうございました。